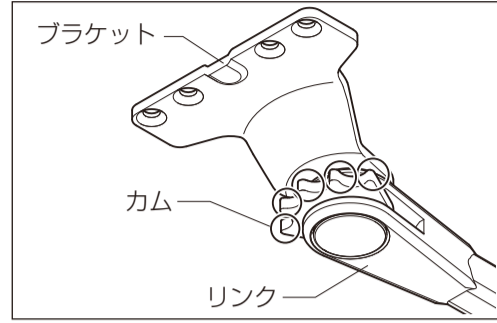




●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

- このドアクローザは、室内側に取付けます。
- 本説明書は、外観右吊元用で説明してあります。左吊元の場合も、同じ要領で取付けてください。
- ストップ機構の摺動箇所につき、カムの一部（右図○印部）に塗膜の削れる箇所が発生しますが、性能に影響はありません。  
また、製造工程内で作動検査を行っているため、お届け時に発生している場合もございますが、問題なくご使用いただけます。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。



### ■部品一覧表

| 本体       | アーム  | 本体ブラケット |
|----------|------|---------|
|          |      |         |
| ブラケットリンク | キャップ | アーム止めねじ |
|          |      |         |
|          |      | (2本)    |

\*アーム形状が異なる場合もあります。

**▲注意** …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

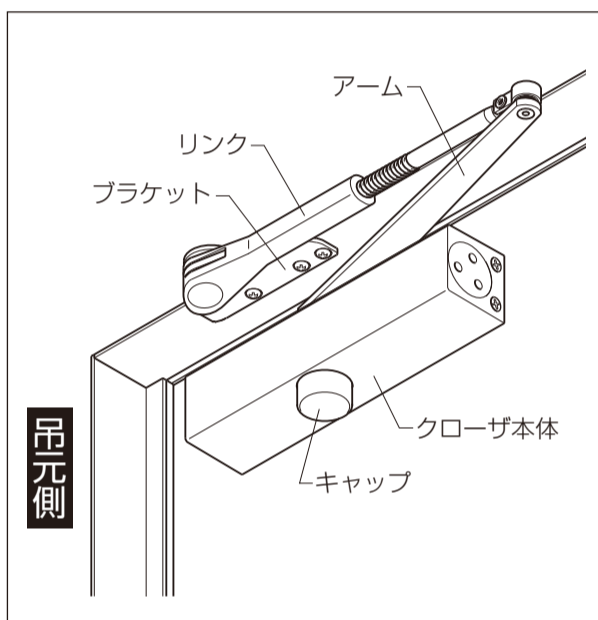
### ▲注意

- ドアクローザの落下・故障の原因になりますので、下記事項をお守りください。
- ・各種取付けねじは、 $2.0\text{N}\cdot\text{m}$ {20kgf·cm}以上のトルクで必ず締付けてください。
- ・各種取付けねじは、付属のねじを所定個所に使用してください。
- ・固着剤付きのねじは、2度締めしたり、水に触れたものは使用しないでください。
- 各速度調整ねじは、左へ1回転以上回転させないでください。ねじをゆるめすぎるとドアが急激に閉まり、思わぬケガをするおそれがあります。

### ■ねじ一覧表

| 記号  | ㊦ | ㊧ | ㊨ | ㊩ |
|-----|---|---|---|---|
| 姿 図 |   |   |   |   |
| 入数  | 4 | 4 | 4 | 2 |

### ■各部名称



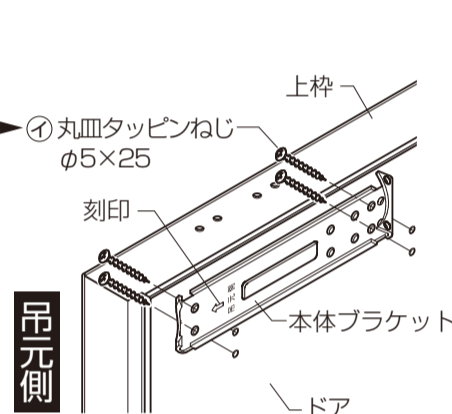
### ■取付け順序

#### 1 本体ブラケットの取付け

●本体ブラケットの刻印(◁)を吊元側に向け、ドアに、しっかりと取付けます。

#### ■本体ブラケット止めねじ

- \*フラッシュドアに使用  
㊦丸皿タッピンねじ  $\phi 5 \times 25$
- \*形材ドアに使用  
㊧丸皿小ねじM5×12 (固着剤付き)



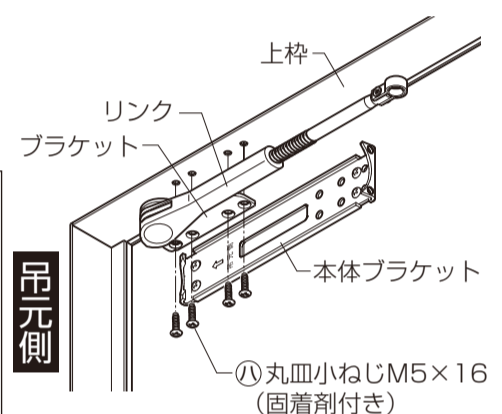
吊元側

#### 2 ブラケットの取付け

●ブラケットを上枠に、しっかりと取付けます。

#### ■ブラケット止めねじ

- ㊨丸皿小ねじM5×16 (固着剤付き)



吊元側

### ▲注意

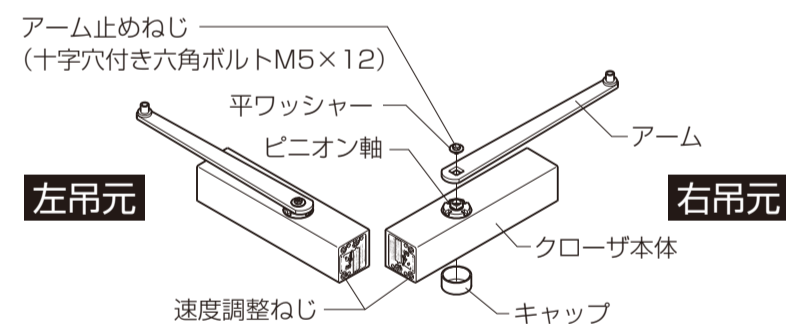
●本体ブラケット止めねじは必ず締付けてください。本体ブラケット止めねじの締付けがゆるいと、本体がぐらつき落下・故障の原因になります。

### ▲注意

●ブラケット止めねじは必ず締付けてください。ブラケット止めねじの締付けがゆるいと、ブラケットリンクがぐらつき落下・故障の原因になります。

#### 3 アームの取付け

- ①クローザ本体の速度調整ねじを吊元側に向けます。
- ②ピニオン軸にアームを下図の向きではめ、アーム止めねじを、しっかりと締付けます。
- ③キャップを下から取付けます。



左吊元

右吊元

#### 4 クローザ本体の取付け

- ①クローザ本体の速度調整ねじを吊元側に向けます。
- ②クローザ本体を右図のようにスライドさせて、本体ブラケットにはめ合わせます。
- ③戸先側から、しっかりと固定します。



吊元側

#### ■本体固定ねじ

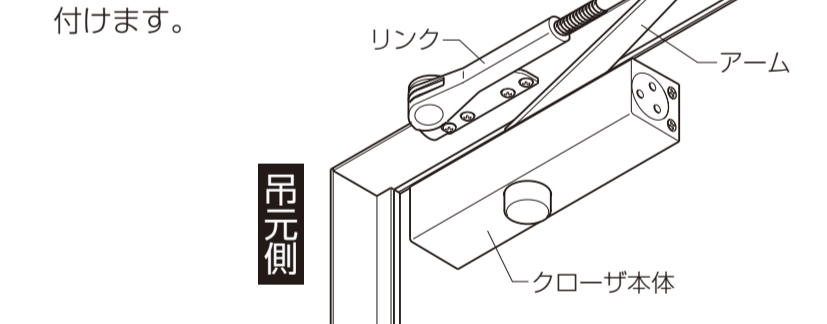
- ㊩丸皿小ねじM5×12 (固着剤付き)

### ▲注意

●本体固定ねじは必ず締付けてください。本体固定ねじの締付けがゆるいと、本体がぐらつき落下・故障の原因になります。

#### 5 アームの連結

●リンク先端の穴にアーム先端のピンを差し込み、アーム止めねじを、しっかりと締付けます。



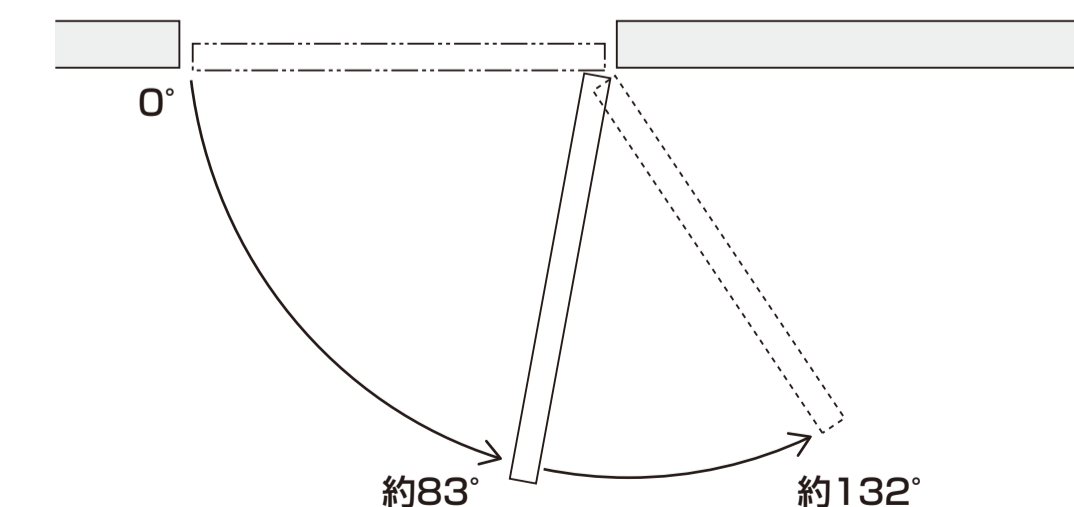
吊元側

### お願い

\*アーム止めねじは必ず締付けてください。アーム止めねじの締付けがゆるいと、アームの連結が外れ故障の原因になります。

### ■ストップ位置の調整

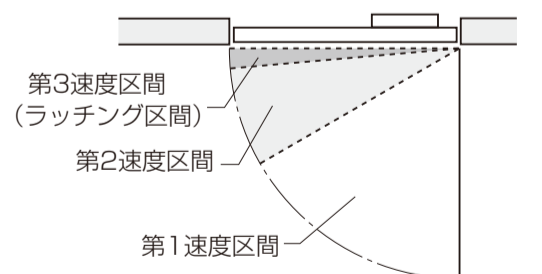
ストップ角度が約83°と約132°の2ヶ所にあらかじめ固定されています。それ以外の角度の設定はできません。  
※商品により角度は若干異なります。



### ■ドア（扉）閉じ速度の調整

#### 1 閉じ速度の調整

- ①閉じ速度は、第1速度区間および第2速度区間、それぞれ個別の調整ねじで行います。
- ②速度調整ねじを左右いずれかに回転させます。適正速度は、ドアの閉じ始めから閉じ終わりまで5~8秒位です。



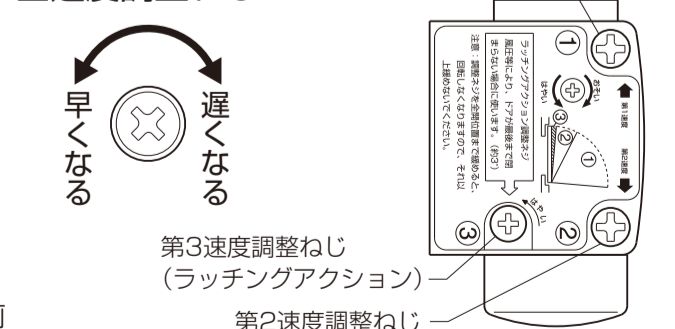
### お願い

- \*調整ねじは、遅くなる方から早くなる方へ調整してください。
- \*調整ねじは、左へ1回転以上回転させないでください。油もれを起こし、正常に機能しなくなることがあります。

#### 2 ラッチングアクションの調整

- \*ラッチングアクションは、ドアが閉鎖位置直前(約3°)まできた時点でドアを素早く閉める機能です。風が強くドアが閉まりきらない場合などに使用します。
- 調整ねじを反時計方向に回転すると、素早くドアが閉まります。

### ■速度調整ねじ



### ▲注意

●各速度調整ねじは、左へ1回転以上回転させないでください。ねじをゆるめすぎるとドアが急激に閉まり、思わぬケガをするおそれがあります。